

株主の皆様へ

第112期 報告書

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

確かな技術で
未来をひらく
— 変革と挑戦 —





株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第112期の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

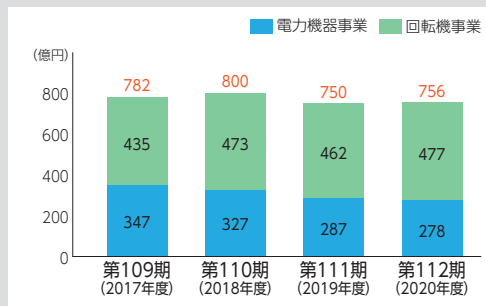
事業の概況

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により生産、消費が落込み、厳しい状況で推移しました。5月の緊急事態宣言解除以降は徐々に持ち直してきたものの、感染影響の長期化による業種間格差の拡大など本格的な回復には至っておらず、先行き不透明な状況が続いています。当社グループの事業につきましては、電力機器分野では海外プラント工事の工期延期など新型コロナウイルス関連の影響を受けましたが、送配電会社向け需要が底堅く推移しました。

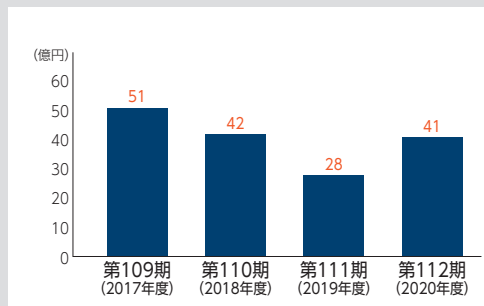
回転機分野ではモータの需要が上期低調でしたが、下期に入り空調・自動車業界などの回復を受けて増加基調に転じました。また、プリント配線板の需要が電子機器業界の活況を背景に期を通じて高水準で推移しました。

こうした状況下、「中期経営計画2023～確かな技術で未来をひらく～ 変革と挑戦」の2年目にあたる当期は、将来の成長に向けた体制整備として、当社と子会社アイチエレクトリック株式会社の合併やカンパニー制の導入など組織改革を実行するとともに、既存事業の競争力強化や新製品・新事業開拓、成長事業への重点投資に取り組みました。電力機器事業では、新型自動電圧調整器や一般産業向け変圧器などの拡販に注力する一方、小型変圧器工場のリニューアルや大型変圧器のTPSかいぜん活動など、QCD（品質、コスト、納期）向上への取り組みを進めました。また、バイオガス発電プラントや水

売上高 756億円



営業利益 41億円



(注) 粉体機器、ボイラ等の事業区分を回転機事業から電力機器事業に第112期より変更しています。なお、第109期、第110期および第111期の数値は、第112期との比較のため、変更後の事業区分に基づいて作成しています。

力発電装置などの事業開拓に努めました。回転機事業では、新型コロナウイルスの影響による受注の一時的な落込みに対処するとともに、車載用ハーメティックモータとパッケージ基板用コアの生産能力増強などに取組みました。

当期の連結業績につきましては、回転機事業の増収や電力機器事業の売上構成変化による粗利率改善により前期比で増収増益となりました。売上高は0.8%増の756億1千9百万円、営業利益は49.2%増の41億7千9百万円、経常利益は43.7%増の47億5千1百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は22.0%増の33億3千8百万円となりました。

配当について

期末の配当金につきましては、1株につき48円とさせていただきます。これにより、中間配当金を加えました通期の配当金は、1株につき93円となります。

今後の見通し

当社グループを取巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染の影響長期化や送配電会社の託送コスト抑制、材料価格の高騰といった厳しさがありますが、再生可能エネルギーやEVの普及拡大、デジタル社会の進展により、配電系統高度化機器や車載用モータ、パッケージ基板用コアなどの分野で需要の伸びが見込まれます。当社グループとしましては、引続きQCD向上による一層の製品競争力強化に努めるとともに、成長分野への重点投資を着実に進めることで、事業の拡大を目指してまいります。

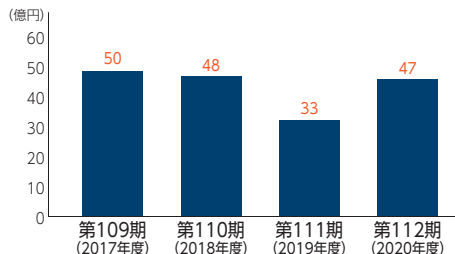
株主の皆様におかれましては、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

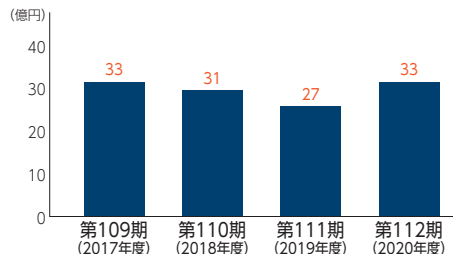
代表取締役社長

小林和郎

経常利益 47億円



親会社株主に帰属する当期純利益 33億円



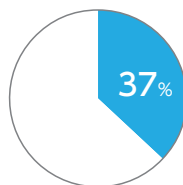
事業別の概況

■電力機器事業 売上高278億円

事業内容

各種変圧器、保護制御装置、再生可能エネルギー関連装置などの電力機器、粉体混合機および温水ボイラなどの設計・製造・販売ならびに国内外の受変電用プラント工事を行っています。

売上高構成比



当期の概況

売上高は前期比3.3%減の278億4千5百万円、セグメント利益は前期比48.7%増の35億6千5百万円となりました。売上高は海外プラント工事や大型変圧器などの低調により減収となりましたが、セグメント利益については自動電圧調整器と制御機器の売上げが貢献し増益となりました。

売上高推移(億円)



主要製品



柱上変圧器



トップランナー変圧器



自動電圧調整器



負荷時タップ切換変圧器



温水ボイラ



デジタル式
監視・保護制御装置



パワーコンディショナ



受変電用プラント工事



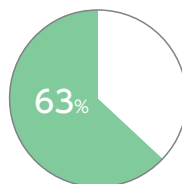
粉体混合機

■回転機事業 売上高477億円

事業内容

空調圧縮機用ハーメティックモータなどの各種小型モータ、プリント配線板、電動ベッド用アクチエータ、シャッター開閉機など、身近で活躍する製品を社会に提供しています。

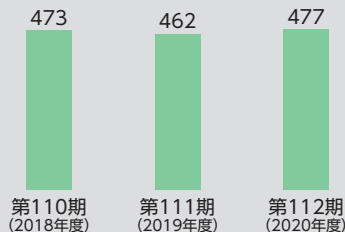
売上高構成比



当期の概況

売上高は前期比3.3%増の477億7千4百万円、セグメント利益は前期比20.1%増の22億9千3百万円となりました。パッケージ基板用コアやアクチエータが好調に推移したことに加え、ハーメティックモータが下期に回復したことにより増収増益となりました。

売上高推移(億円)

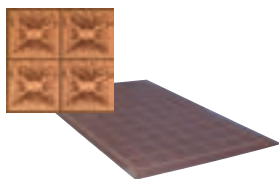


(注) 粉体機器、ボイラ等の事業区分を回転機事業から電力機器事業に第112期より変更しています。なお、第110期および第111期の数値は、第112期との比較のため、変更後の事業区分に基づいて作成しています。

主要製品



空調圧縮機用
ハーメティックモータ



プリント配線板



アクチエータ
アクチエータ用駆動制御装置



水中ポンプモータ



シャッター開閉機



畜舎用換気扇



インバータ

連結貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	当期末 2021年3月31日現在	前期末 2020年3月31日現在	負債純資産の部	当期末 2021年3月31日現在	前期末 2020年3月31日現在
流動資産	65,078	61,719	負債の部		
固定資産	31,117	26,966	流動負債	29,516	25,783
有形固定資産	19,968	16,906	固定負債	9,190	8,506
無形固定資産	368	337	負債合計	38,707	34,289
投資その他の資産	10,780	9,722	純資産の部		
			株主資本	54,805	52,322
			その他の包括利益累計額	1,528	977
			非支配株主持分	1,154	1,095
			純資産合計	57,488	54,395
資産合計	96,196	88,685	負債純資産合計	96,196	88,685

連結損益計算書

(単位:百万円)

	当 期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで	前 期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
売上高	75,619	75,030
売上原価	64,510	65,293
売上総利益	11,109	9,736
販売費及び一般管理費	6,929	6,935
営業利益	4,179	2,801
営業外収益	837	706
営業外費用	265	201
経常利益	4,751	3,306
特別利益	67	94
特別損失	43	25
税金等調整前当期純利益	4,775	3,375
法人税、住民税及び事業税	1,723	882
法人税等調整額	△ 324	△ 300
当期純利益	3,376	2,792
非支配株主に帰属する当期純利益	38	56
親会社株主に帰属する当期純利益	3,338	2,735

個別貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	当期末 2021年3月31日現在	前期末 2020年3月31日現在	負債純資産の部	当期末 2021年3月31日現在	前期末 2020年3月31日現在
流動資産	40,240	30,743	負債の部		
固定資産	25,813	21,823	流動負債	15,669	9,727
有形固定資産	8,599	6,929	固定負債	5,414	3,377
無形固定資産	68	40	負債合計	21,084	13,105
投資その他の資産	17,145	14,854	純資産の部		
			株主資本	43,707	38,792
			評価・換算差額等	1,262	670
			純資産合計	44,969	39,462
資産合計	66,054	52,567	負債純資産合計	66,054	52,567

個別損益計算書

(単位:百万円)

	当 期 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで	前 期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで
売上高	46,295	31,946
売上原価	39,270	27,021
売上総利益	7,025	4,924
販売費及び一般管理費	4,355	3,777
営業利益	2,670	1,147
営業外収益	782	621
営業外費用	68	122
経常利益	3,384	1,646
特別利益	3,327	93
特別損失	3	6
税引前当期純利益	6,708	1,733
法人税、住民税及び事業税	1,128	497
法人税等調整額	△ 189	△ 34
当期純利益	5,770	1,270

経営

経営体制の強化

中期経営計画2023で掲げた「確かな技術で未来に向けた製品・サービスを創り出し、成長し続ける電機メーカー」の実現に向けて、経営体制の強化を進めています。

1) 社内カンパニー制の導入

社内体制を、電力カンパニーとモータカンパニーおよび管理本部の2カンパニー1本部制としました。

これにより、責任と権限の明確化および業務の迅速化をはかります。

また、各カンパニーは子会社を管轄し、人材や資金的な融通など経営資源を有効に活用していきます。

2) モータ事業の再編

将来の成長が期待できるモータ事業に経営資源を集中し、事業拡大を進めています。

子会社のアイチエレクト(株)を吸収合併し、モータ事業をモータカンパニーに統合しました。

また、同じく子会社である、白鳥アイチエレクト(株)と恵那愛知電機(株)を合併して、新会社の白鳥恵那愛知電機(株)としました。

電力カンパニーとモータカンパニーを当社の事業展開の柱にして、経営体制を強化し、愛知電機グループの持続的な成長を目指していきます。

電力機器事業

サーバ集約型の配電自動化親局装置の開発

本製品は、配電線の状態を監視・制御するシステムです。

従来、中部電力パワーグリッド(株)殿における配電自動化親局は、各事業場に親局を設置する分散型システムでした。

それを改良して、今回、親局の制御の基幹部分であるサーバを1拠点に集約するシステムを開発しました。

これにより、サイバーセキュリティの向上、保守メンテナンスコストの削減、被災時のシステム可用性の向上などを実現しました。

今後、同社の全60事業場の親局装置は、分散型からサーバ集約型へ、順次切り替わっていきます。



親局サーバ（1拠点）



親局操作卓（各事業場）

電力機器事業

サイリスタ式低圧自動電圧調整器LTVR(※)の開発

本製品は、低圧配電線の電圧降下を補償する製品です。

現在、電力会社では、配電システムをより効率的・効果的に形成するため、山間部の配電線を高圧から低圧へと、供給形態の変更の検討がされています。

この配電線の低圧化には、配電線を長距離化する場合、高圧と比べ、大きく電圧が降下するという問題があります。この問題を解決する目的でLTVRを開発しました。

本開発製品には、次の特長があります。

- ・昇圧に重点を置いており、大きな電圧降下を補償できます。
- ・バラサ機能により、電圧不平衡を改善します。
- ・タップ切換にサイリスタ式を採用し、ほぼメンテナンスフリーを実現します。

(※) LTVR=Low voltage Thyristor type step Voltage Regulator



電力機器事業

自動開閉器用両電源変圧器の開発

自動開閉器の操作用電源や制御装置用電源に使用する自動開閉器用両電源変圧器を開発し、四国電力送配電棟に納入を開始しました。

高圧配電線路には自動開閉器が設置され、送電障害が発生した場合に障害発生区間を自動で検出し、開閉器の自動操作により、停電区間を最小にします。本製品は、この自動開閉器の電源となる変圧器です。

本製品は、既設品と同じ装柱構造にして設置を容易にするとともに、同社向け柱上変圧器と部品を共通化してコスト低減をはかりました。



電力機器事業

耐雷高圧カットアウトスイッチ修理事業の開始

配電機器の資源保護・リユースの一環として、耐雷高圧カットアウトスイッチ（耐雷PC(※)）の修理事業を開始しました。経年使用して機能が劣化した耐雷PCを、当社で修理して再利用可能にします。

本事業のために修理ラインを新設し、顧客ニーズである、高品質と低価格の耐雷PC修理を実現しました。

(※) 耐雷PCは、電柱に設置されて、柱上変圧器を高圧配電線に接続する開閉スイッチです。さらに特別な保護機能として、雷による過電圧を吸収し、柱上変圧器の短絡故障をヒューズ遮断する機能を持ちます。



耐雷PC修理ライン

電力機器事業

地上設置形変圧器塔の開発

今回、新たに、四国電力送配電(株)殿向けの、地上設置形変圧器塔を開発し、納入を開始しました。

本製品は、高圧扉および低圧扉を容易に取り外しできる構造とし、据付作業性を向上しています。また、外形寸法を維持し既設品との互換性を確保しています。

本製品は、配電線の地中化地域において柱上変圧器の代わりをする変圧器です。国内において、景観・安全・防災の観点から無電柱化のニーズが高まっており、積極的にPRを進めていきます。



回転機事業

中国子会社で車載空調圧縮機用モータの新工場を建設

中国にある子会社の蘇州愛知高斯電機有限公司が、蘇州工業園区内に新工場を建設し、車載空調圧縮機用モータの製造を開始しました。

新工場の建設目的は、中国で拡大する車載用モータの需要に応えるものです。新工場の広さは、敷地面積28千平方メートル、建物面積19千平方メートルです。

新工場では、モータコアの打抜きから、モータ完成品組立てまでの一貫生産を行います。生産能力は現工場の約2倍の年間約600万台です。

新工場を本格稼働することで、顧客のニーズに応え、海外事業と車載用モータ事業の拡大をはかっていきます。



回転機事業

中国広東省に建物空調圧縮機用モータの製造会社を設立

広東省広州市に、建物空調圧縮機用モータの製造を目的として、広州愛知電機有限公司（以下、GZA）を設立しました。

これは、中国での空調用モータの需要拡大に応えるもので、広州市の日系メーカ向けに年間約30万台の生産・販売を予定しております。

生産は、広州従化区経済開発区明珠工業園区内のレンタル工場で行い、その工場の建物面積は2千平方メートルです。

GZAは、蘇州市にある子会社の蘇州愛知科技有限公司が100%出資する会社で、出資額は25百万元です。

今後は、GZAを当社グループの中国華南地区のモータ製造拠点と位置づけ、当地区の空調メーカからの受注拡大をはかっていきます。



■会社概要 (2021年3月31日現在)

愛知電機株式会社 AICHI ELECTRIC CO., LTD.

設立年月日 1942年5月27日
 資本金 40億53百万円
 従業員数 1,073名 (連結：2,497名)
 本社所在地 〒486-8666
 愛知県春日井市愛知町1番地
 電話 0568-31-1111

■役員の状況 (2021年6月29日現在)

代表取締役社長	小林 和郎
常務取締役	宮川 利之
常務取締役	加藤 忍
取締役	山下 直治
取締役	田島 久嗣
取締役	垣原 正樹
取締役	須田 芳和
取締役	横手 幸成
取締役	武藤 宏之
取締役(社外)	浦上 敬一郎
取締役(社外)	瀬尾 英重
監査役	細江 秀喜
監査役(社外)	片岡 明典
監査役(社外)	橋本 渉

■株式の状況 (2021年3月31日現在)

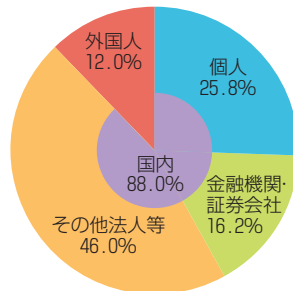
発行可能株式総数 23,912,200株
 発行済株式の総数 9,500,000株
 株主数 6,498名

大株主 (上位10位)

	持株数 (千株)	出資比率 (%)
中部電力株式会社	2,326	24.5
古河電気工業株式会社	565	5.9
TSUCHIYA株式会社	548	5.7
ピーピーエイチ フォー ファイデリティ ロー プライズド ストック ファンド (デリンシパル オール セクター サポートフォリオ)	318	3.3
株式会社三菱UFJ銀行	312	3.2
株式会社日本カストディ銀行 (信託口4)	303	3.1
重田 康光	266	2.8
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	226	2.3
株式会社川口興産	200	2.1
光通信株式会社	186	1.9

注1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しています。
 注2. 出資比率は自己株式(4,421株)を控除して計算しています。

所有者別株式分布状況



株式についてのご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	6月
定時株主総会の 権利株主確定日	3月31日
期末配当金の 受領株主確定日	3月31日
中間配当金の 受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
同事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 名古屋市中区栄三丁目15番33号
照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.aichidenki.jp ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、名古屋市中において発行する中日新聞に掲載して行います。

1 単元未満株式（100株に満たない株式）の 買取・買増制度のご案内

ご所有の1単元未満株式を当社に買取または買増請求できる制度があります。ご希望の株主様は下記「各種お手続きのお申し出先」にお申し出ください。

各種お手続きのお申し出先

(お名前・ご住所の変更、単元未満株式の買取・買増等)

証券会社に口座を開設されている株主様

→お取引先の証券会社にお申し出ください。

証券会社に口座を開設されていない株主様

→三井住友信託銀行にお申し出ください。

未払い配当金の支払について

三井住友信託銀行にお申し出ください。

確かな技術で未来をひらく ー変革と挑戦ー

よい物を創る、よい人を創る、よい関係を創る、価値ある会社

 **愛知電機株式会社**
AICHI ELECTRIC CO., LTD.

UD
FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。